

## 東京都鳥類繁殖分布調査・アンケート調査に協力しよう

### カイツブリが消えた年は？

カイツブリが少なくなっていることを知っていますか？ 池や川に行けばキリキリキリという鋭い声やかわいいヒナに給餌する姿【写真】が見られていたのに、いつの間にか消えている!! そんなことが、全国各地でみられています。東京ではどうでしょうか。

変遷図は、「東京都鳥類繁殖分布調査」の20年ごとの調査結果です。残念ながら東京でも同じ傾向です【図】。2010年代の地図は未完成です。2016年～2020年8月までの記録をお寄せください。

“新たに営巣するようになった・復活した”という情報も、同じようにお寄せください。

現在、NPO法人バードリサーチが中心になって、「東京都鳥類繁殖分布調査」と「全国鳥類繁殖分布調査」が行われています。日ごろこのページをお読みになっている方は、いろいろ繁殖情報をお持ちのことと思います。しかし、そのデータが“お蔵入り”になっていませんか。書棚に並んだままのフィールドノートのページをめくって調べてください。

カイツブリの記録を見るついでに、ほかの記録もこの際よみがえらせて、下記に送ってください。種名・年月日・場所〔住所〕・観察事項〔巣があった・ヒナ連れを見たなど〕をしっかりと書いて送れば、貴重なデータとなります。その際、ご自分の連絡先〔とくに電話番号〕を忘れずに。

〔インターネットをお使いの方は「バードリサーチ」で検索してデータを入力してください〕

調査期間：2016年～2020年8月

対象地域：東京都全域〔島しょ部も含む〕および全国

問合せ・送り先：〒183-0034 府中市住吉町1-29-9 NPO法人バードリサーチ  
電話：042-401-8661 メールアドレス：br@bird-reserch.jp

〔研究部への問合せ メールアドレス：office@yacho-tokyo.org〕



写真 ヒナにカワエビを与えるカイツブリ  
©h.kawachi

### カイツブリの繁殖分布の変遷

1970年代



1990年代



2010年代(未完成)



〔バードリサーチ提供・改変〕